

マレーシア旅客機 MH17 撃墜はキエフのニセ旗攻撃

By Prof. Michel Chossudovsky

Global Research, November 15, 2014



北京の APEC サミットで、今週の G20 会議をブリスベーンで主催しているオーストラリアのトニー・アボット首相は、ロシアのウラジミール・プーチン首相との 15 分間の会話で、かなりはっきりと、ウクライナ上空のマレーシア旅客機 MH17 を撃墜したのはモスクワではないかと言った。

この会談でアボット氏は、「ロシアが武器を与えて、反乱者たちに、あの飛行機を撃墜させ、38 人のオーストラリア人を殺したのだ」と言い、「MH17 は、ロシアから来た発射台からのミサイルによって破壊されたもので、彼らはウクライナ東部から発射し、その後でロシアへ帰って行った、…これは深刻な問題だ」と述べたとされる。



北京でプーチン首相と話すアボット豪首相

Global Research は最初から MH17 撃墜を広範囲に取り上げ、その証拠と分析はアボット首相の非難を退けるのみならず、これは間違いなく、米 - NATO に支持されたキエフ政権の企んだニセ旗攻撃であり、オーストラリアとオランダの調査委員による隠ぺいが関与したものであることを指摘してきた。

忘れないでもらいたいが、MH17 の撃墜はワシントンによって、ロシア連盟に経済制裁を加えるための口実として用いられた。

西側のメディアや各政府は、この撃墜が Buk ミサイルによるものでなく、ウクライナの軍用機によるものであることを示す証拠を、抑圧し歪曲するという暴挙に出た。

スペイン航空交通管制官のツイッター報告（スペイン語からの翻訳） ——

2機のウクライナ軍用航空機が存在を指摘する（リアルタイムの）最初の報告の1つが、攻撃の当日の、スペイン航空交通管制官のツイッターのメッセージによって明らかにされた。

11:48 – 17 de jul. de 2014

B777機は、ウクライナのジェット戦闘機にエスコートされて、レーダーから消える前の2分間まで飛んでいた。

11:54 – 17 de jul. de 2014

「もしキエフ政府が真相を知りたいければ、2機のジェット戦闘機が数分前まで、非常に接近して飛んでいた。撃墜は1機によるものでないと思われる。」

12:00 – 17 de jul. de 2014

「マレーシア航空機 B777 が忽然と消え、キエフ軍当局が墜落のことを我々に知らせてきた。どうしてわかったのだろうか？」

12:00 – 17 de jul. de 2014

「(飛行機の消えた) 7分後に、墜落が通知された。後に我々の管制塔は外国人スタッフに占領された。彼らはまだここにいる。」

12:01 – 17 de jul. de 2014

「すべてはレーダーに残っている、信じない人のために。キエフに撃ち落とされた。ここにいる我々は知っている。軍の航空交通管制も知っている。」

13:15 – 17 de jul. de 2014

「ここは軍の司令官が支配している。そして軍は、別の命令に従うことになるかもしれないと認めている。しかし違う。プロ・ロシアの命令だ。」

13:29 – 17 de jul. de 2014

「内務長官は、この地域で戦闘機が何をしているか知っていた。防衛長官は知らなかった。」

13:31 – 17 de jul. de 2014

「軍はそれがウクライナだったと認めているが、その命令がどこから来たのか、まだ知らない。」

スペインの航空管制官のツイッターの話は、ツイッターによって遮断された。このキエフの航空交通管制からの報告は、主流メディアによって“陰謀論”として退けられた。航空交通管制と飛行機間の交信のオーディオ記録は、公表されなかった。

<http://www.globalresearch.ca/spanish-air-controller-kiiev-borispol-airport-ukraine-military-shot-down-boeing-mh17/5391888>

ドイツのパイロット Peter Haisenko の報告



ドイツのパイロット・ペーター・ハイセンコは、ある方向転換的な分析によって、Buk ミサイルによっては生じ得なかった、弾丸によると思われる穴を指摘した——

コックピットは銃撃の痕を示している。弾が入った痕と出た痕を確認できる。一部の穴の縁は内側に曲げられている。これらはより小さい穴で、丸くきれいで、撃ち込まれたのが、30 ミリ口径弾だったことを示している。

<http://www.globalresearch.ca/german-pilot-speaks-out-shocking-analysis-of-the->

OSCE 監察官グループ代表の Michael Bociurkiw は、7月下旬、CBC テレビのインタビューで（これは抑えられていなかった）、機体上の機関銃による穴の存在（ミサイルでなく軍用機によることを示すもの）を証言した。CBC 報道の下の説明には「OSCE 監察官 M.B.は MH17 機の弾痕の存在に触れ、これまでのところ、いかなるミサイルも見つかっていないと言った」とある。

<http://www.youtube.com/watch?v=7ze9BNGDyk4>

MH17 の撃墜に関するキエフ政府の公式報告

注目すべきは、Michael Bociurkiw の言明から 1 週間後、キエフ政権が、ウクライナ情報局、「ウクライナ安全保障省」(SBU) によって起草された、MH17 撃墜についての公式報告（8月7日付）を公表したことである。この報告は噴飯ものと言ってよく、主流メディアによってほとんど認められていない。

「テロリストと民兵団が Aeroflot 民間航空機に対する皮肉なテロ攻撃を画策した」というタイトルの SBU 報告によると、ドネツクの民兵団が（モスクワの支持を得て）ロシアの Aeroflot 旅客機を狙っていたが、間違ってマレーシアの MH17 を撃ち落とした。これが公的なウクライナ政府の物語で、主流メディアによって報道もされず、西側諸政府による“公的な”言及もない。

http://www.sbu.gov.ua/sbu/control/en/publish/article?art_id=129860&cat_id=35317

キエフ政権によれば、ドネツクの民兵団は、マレーシア航空便 MH17 を撃ち落とすつもりはなかった。“親ロシア反乱軍”が狙っていたのは、ロシアの「アエロフロート」旅客機だった。

MH17 機は、ウクライナの秘密情報局長 Valentine Nalyvaichenko による公式声明によれば、「間違って」撃ち落とされた。（Ukraine News Service, August 7, 2014）

ロシア政府を、自国のエアロフロート機を撃ち落とそうと画策したといって、折にふれて非難している SBU 長官のナリヴァイチェンコは、こういっている――

「ウクライナの法執行および情報各機関は、ボーイング機へのテロ攻撃の調査中に、その当日、7月17日のその時刻に、ロシア連邦から来た傭兵やテロリストたちが、モスクワから Larnaca へ向かうアエロフロート旅客機に対して、ロシアによる更なる侵略の口実を作るために、テロ攻撃を実行する計画をしていたことを確認した。」

「この皮肉なテロ攻撃が計画されていたのは、マレーシア航空機がたまたまそこを通りすぎる日であり、戦争犯罪者たちによって、ロシア連邦による更なる軍事侵略の口実として、*casus belli*（戦争の口実）を作るためであった。」

したがって Nalyvaichenko によれば、テロリストたちは間違っマレーシア航空機を撃墜したのだった。(Ukraine Interfax News, August 8, 2014)

イギリスの代表的ニュース・タブロイド、*The Mail on Sunday*は、このウクライナ情報の見出しを引用して、(モスクワに支持された) 親ロシア反乱軍の陰險なたくらみは、罪をウクライナ政府にかぶせる目的で、ロシアの商業航空機を撃ち落とすことだった、と書いた。

この「ニセ旗作戦」(false flag operation) とされたものの隠れた目的は、ウラジミール・プーチンがウクライナに戦争を仕掛けるための、正当な、信用される口実を作ることであった。

<http://www.globalresearch.ca/desperate-mh-17-intelligence-spin-by-ukraine-secret-service-pro-russian-rebels-had-targeted-a-russian-passenger-plane/5395501>

選集論文

下に選んだのは、いくつかの主要な論文で、モスクワに援助されたドンバスの民兵団が、マレーシア航空機 MH17 攻撃の背後にあったという趣旨の、メディアのウソや、公的な政府の作り話を、すべて退けるものである。

<http://www.globalresearch.ca/analysis-of-the-reasons-for-the-crash-of-malaysian-airlines-flight-mh17-report-of-the-russian-union-of-engineers/5412216>

<http://www.globalresearch.ca/malaysian-flight-mh17-crash-analysis-by-the-russian-union-of-engineers/5403291>

<http://www.globalresearch.ca/evidence-is-now-conclusive-two-ukrainian-government-fighter-jets-shot-down-malaysian-airlines-mh17-it-was-not-a-buk-surface-to-air-missile/5394814>

<http://www.globalresearch.ca/was-ukraines-ministry-of-interior-behind-the-downing-of->

[malaysian-airlines-mh17/5391909](http://www.globalresearch.ca/malaysian-airlines-mh17/5391909)

<http://www.globalresearch.ca/malaysian-airlines-flight-mh17-downed-over-warzone-ukraine-who-was-behind-it-cui-bono/5391840>

ウクライナ危機の間のどんな事件も、MH17 機の撃墜ほど、NATO やそのキエフの代理政権にとって都合のいいものはなかった。東部ウクライナのキエフ軍は、現在いないことになっている。ロシアをおびき出して、ウクライナ領へ侵入させようとする NATO の試みは失敗している。

<http://www.globalresearch.ca/dutch-mh17-investigation-omits-us-intel-fabrications-and-omissions-supportive-of-us-nato-agenda-directed-against-russia/5402970>

<http://www.globalresearch.ca/mh17-verdict-real-evidence-points-to-us-kyiv-cover-up-of-failed-false-flag/5393317>

<http://www.globalresearch.ca/mh17-verdict-real-evidence-points-to-us-kyiv-cover-up-of-failed-false-flag/5393317>

<http://www.globalresearch.ca/spanish-air-controller-kyiv-borispol-airport-ukraine-military-shot-down-boeing-mh17/5391888>

<http://www.globalresearch.ca/dutch-safety-board-report-dsb-malaysian-mh17-was-brought-down-by-a-large-number-of-high-energy-objects-contradicts-us-claims-that-it-was-shot-down-by-a-russian-missile/5400526>

<http://www.globalresearch.ca/support-mh17-truth-osce-monitors-identify-shrapnel-like-holes-indicating-shelling-no-firm-evidence-of-a-missile-attack/5394324>

<http://www.globalresearch.ca/mh17-preliminary-report-plane-hit-by-large-number-of-high-energy-objects/5400517>

<http://www.globalresearch.ca/camouflage-and-coverup-the-dutch-commission-report-on-the-malaysian-mh17-crash-is-not-worth-the-paper-its-written-on/5400990>

